

平成 2 5 年度 第 1 1 回 看護学研究科教授会議事録 (2 月 1 9 日 定例)

開催場所	大会議室	開催日時	平成 2 6 年 2 月 1 9 日 (水) 10 : 00 ~ 12 : 40
出席者	出席 2 8 名 / 2 8 名 (教 授) 安齋, 伊藤, 遠藤, 小野, 苅部, 桑名, 佐々木, 塩野, 高橋 (和), 高橋 (方), 武田, 徳永, 長澤, 中塚, 原, 原田, 真覚, 操, 山田, 吉田 (准教授) 桂, 河原畑, 佐藤, 菅原, 竹本, 只浦, 萩原, 平木 (事務部) 若居, 秋生		
欠席者	なし	(職階 5 0 音順・敬称略)	
議 事 内 容			
1 開 会 2 議 事 【1】審議事項 (1) 議事録の確認(教授会 1 月 15 日)及び議事録署名人(本日 2 月 19 日)の指名について <ul style="list-style-type: none"> ・教授会(1 月 15 日定例)の議事録について, ホームページでの公表の際のマスキング箇所を修正の上, 承認された。 ・本日開催教授会の議事録署名人を武田淳子教授とすることについて, 承認された。 (2) 平成 2 5 年度修了判定, 学位論文審査委員会報告及び学位授与の可否について <ul style="list-style-type: none"> ・桑名教務委員長から, 博士前期課程 2 年生 13 名の後期成績と全修得単位数について【資料 1 - 1】により説明された後, 各学位論文審査委員主査から, 【資料 1 - 2】に基づき学位論文審査結果及び最終試験の結果について説明された。 ・学位申請のあった博士前期課程 2 年生 13 名全員の修了と学位授与について, 全会一致で承認された。 (3) 長期履修許可申請について <ul style="list-style-type: none"> ・桑名教務委員長より【資料 2】に基づき, 平成 26 年 1 月までに提出された下記 5 件の長期履修許可申請及び変更許可申請を教務委員会で確認したことが説明され, 審議の結果, 原案どおり承認された。 新規 ・博士前期課程 1 年 ○○ ○○ (○○○○) 3 年 ・博士後期課程 2 年 ○○ ○○ (○○○○) 4 年 ・博士後期課程 2 年 ○○ ○○ (○○○○) 5 年 変更 ・博士前期課程 2 年 ○○ ○○ (○○○○) 許可済期間 : 3 年→変更後の期間 : 4 年 ・博士後期課程 3 年 ○○ ○○ (○○○○) 許可済期間 : 4 年→変更後の期間 : 5 年 ・桑名教務委員長より【資料 2 - 2】に基づき, 休学に伴う長期履修期間の自動延長及び延長届の様式案について説明があり, 通年で 1 年単位の休学の場合にのみ長期履修期間の自動延長を認めること, また届出に関しては指導教員に加え, 学生委員会及び教務委員会にて確認を行うことについて承認された。 (4) 博士前期課程履修コース変更許可申請について <ul style="list-style-type: none"> ・桑名教務委員長より【資料 3】に基づき, 博士前期課程 1 年 ○○ ○○ (○○○○) の履修分野・履修コースの変更について説明され, 審議の結果, 原案どおり承認された。なお, 研究科履修規程の改正に合わせて, 申請書様式の改正を行うことが教務委員会から提案された。 変更前 : 看護管理学分野・研究能力養成コース 変更後 : 基礎看護学分野・研究能力養成コース (5) 学位論文指導体制について <ul style="list-style-type: none"> ・桑名教務委員長より, (4)において履修コースの変更が承認されたことから, 【資料 4】に基づき博士前期課程 1 年 ○○ ○○ (○○○○) の主研究指導教員の変更について説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認された。 変更前 : 原 玲子 教授 変更後 : 高橋 方子 教授 ・引き続き, 桑名教務委員長より【資料 4】に基づき, 博士後期課程 3 年 ○○ ○○ (○○○○) の副研究指導教員として真覚教授が新たに加わることの説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認された。 			

議 事 内 容

- (6) 平成26年度開講科目について
- ・桑名教務委員長より【資料5】に基づき、博士前期課程における科目名称の変更、及び科目の英語表記案について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
科目名称 変更前：災害看護演習 → 変更後：災害看護援助論演習
- (7) 平成26年度時間割(案)について
- ・桑名教務委員長より【資料6】に基づき、平成26年度の時間割(案)について説明があり、確認した。修正の要望や時間割配置についての意見が出されたことから、2月中に再調整を行うこととし、3月の教務委員会及び教授会にて改めて審議することを確認した。
- (8) 宮城大学大学院看護学研究科学位論文(修士)作成要領(案)について
- ・桑名教務委員長より【資料7】に基づき、宮城大学大学院看護学研究科学位論文(修士)作成要領(案)について説明があり、確認した。修正を要する箇所がある場合には2月中に教務委員会まで連絡を行うこととし、3月の教務委員会及び教授会にて改めて審議することを確認した。
- (9) 宮城大学大学院看護学研究科学位論文審査要綱の一部改正について
- ・桑名教務委員長より【資料8】に基づき、学位論文(修士)作成要領及び学位論文(博士)作成要領の立上げに伴う文言整理について説明があり、確認した。修正を要する箇所がある場合には2月中に教務委員会まで連絡を行うこととし、3月の教務委員会及び教授会にて改めて審議することを確認した。
- (10) 宮城大学学則及び宮城大学大学院看護学研究科履修規程の一部改正について
- ・桑名教務委員長より【資料9】に基づき、宮城大学学則及び宮城大学大学院看護学研究科履修規程の一部改正について説明があり、確認した。修正を要する箇所がある場合には2月中に教務委員会まで連絡を行うこととし、3月の教務委員会及び教授会にて改めて審議することを確認した。また、(8)～(10)の修正案について、取り急ぎ2月26日(水)の学部教授会後に再度確認を行うこととした。
- (11) WHO患者安全世界組織の手指衛生キャンペーン主旨への賛同について
- ・感染看護学分野の操教授より【資料10】に基づき、WHO患者安全世界組織の手指衛生キャンペーン主旨への賛同について説明があり、原案どおり承認された。全学の案件となることから、学長決裁又は教育研究審議会における審議を経てから賛同の手続きを行うことを確認した。
- 【2】報告事項
- (1) 教務委員会
- ①平成25年度学位論文発表会について
 - ・桑名教務委員長より【資料11】に基づき、3月3日(月)開催予定の学位論文発表会の次第及び司会進行教員について説明があり、確認した。
 - ②平成26年度履修ガイドについて
 - ・桑名教務委員長より【資料12】に基づき、平成26年度履修ガイドの掲載事項について説明があり、確認した。学年暦は履修ガイドに掲載せず、オリエンテーション時に配布することとした。
 - ③平成26年度学位論文研究計画書及び学位論文の提出スケジュール(案)について
 - ・桑名教務委員長より【資料13】に基づき、平成26年度のスケジュールについて説明があり、確認した。学生に対して4月中に周知することを目指し、修正を要する箇所がある場合には2月中に教務委員会まで連絡を行うこととし、3月の教務委員会及び教授会にて審議することを確認した。
- (2) 学生委員会
- ①平成26年度新入生オリエンテーションについて
 - ・高橋和子学生委員長より【資料14】に基づき、平成26年度のオリエンテーションスケジュールについて説明があり、確認した。新たに新入生と在校生の交流会を設けたことから、在校生に対して出席を募ることとした。

議 事 内 容

(3) 予算・図書委員会

①平成26年度看護学研究科当初予算について

- ・山田予算・図書委員長より【資料15】に基づき、予算ヒアリングを受けて一部修正(30万円減額)を行った平成26年度当初予算について報告があり、確認した。

(4) 評価委員会

①全学評価委員会の審査結果について

- ・小野副研究科長より、1月22日開催の全学評価委員会にて、以下の講義科目担当及び研究指導が承認された旨の報告があった。

【博士前期課程】

操 華子 教授：看護研究特論，看護研究特論Ⅱ，看護教育学，基礎看護学特論Ⅱ，基礎看護学演習

高橋 和子 教授：災害看護学特論，災害看護援助論

高橋 方子 教授：看護学特別研究(MO合)

佐々木 久美子教授：災害看護学特論，災害看護援助論，災害看護援助論演習

原 玲子 教授：災害看護学特論

【博士後期課程】

原 玲子 教授：生涯健康支援評価特論

【3】その他

①文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラムについて

- ・吉田研究科長より【資料16】に基づき説明があり、プログラムに関する質問事項がある場合、2月24日(月)までに研究科長まで申し出ることを確認した。

②平成26年度 臨床教授及び客員教授について

- ・吉田研究科長より、平成26年度の臨床教授及び客員教授の推薦者について、該当者がいる場合は2月21日(金)までに申し出るよう依頼があった。

【4】次回開催日程

- ・次回教授会(定例)は、平成26年3月13日(木)学部教授会終了後、302講義室にて開催することが確認された。

議事録署名

氏名 吉田 俊子 印

氏名 武田 淳子 印

以上